

Population 人のうごき (福智町の人口)

- 人口 25,641人
前月比 - 20人
前年比 - 277人
- 男性 12,127人
- 女性 13,514人
転入 83人・転出 95人
出生 18人・死亡 26人
- 世帯 11,206世帯
前月比 + 19世帯
前年比 + 83世帯
※平成21年4月末現在 (住民基本台帳人口)



（お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
—— 弔電はひかえさせていただきます ——）

Tax おさめて安心 (税の納期限)

- 軽自動車税 [全期] 6月1日 圓が納期限です
- 固定資産税 [1期] 6月1日 圓が納期限です
- 町県民税 [1期] 6月30日 圓が納期限です

Event テクホー net (近隣の催し)

【宮若市】第8回 宮若ほたる祭
6月6日 日 11時～20時
(西鞍の丘総合運動公園) **入場無料**
会場には金魚すくいなどの遊戯コーナー、飲食コーナーが並び、ステージでは数々のアトラクションが披露されます。夜はほたる鑑賞地まで、無料シャトルバスが運行されます。
〒宮若市観光協会 ☎0949-55-9090

【飯塚市】フリーマーケット in 飯塚
6月28日 日 10時～15時
(イイツカコスモス横広場)
すてきな地球環境を次の世代に引き渡すため、家庭に眠っている不用品をいかして、あなたも「リサイクル」に参加しませんか。当日は牛乳パック、廃電池の回収も行いますのでご協力ください。
〒遠賀川の水を守る会 ☎0948-65-0787

【直方市】福智山ろく花公園 牧場ウォーキング
6月20日 日 9時30分 出発
(福智山ろく花公園 ▶ 松野牧場 ▶ 花のハウス)
ウォーキングをしながら、自然鑑賞や子牛とお子さんの参加大歓迎! のふれあい、乗馬体験が楽しめるスポットをご紹介します。当日参加可能。9時30分までに福智山ろく花公園に集合してください。到着予定は12時です。
※雨天時は翌日に延期となります。
〒福智山ろく花公園 ☎0949-23-4187



Medical health

保健の掲示板
6月16日から7月15日までの保健事業日程

- **6月17日** ⑩【7～8か月児健診】
7～8か月児を対象 (個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
 - **6月24日** ⑩【3歳児健診】
3歳～3歳1か月児を対象 (個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
 - **6月26日** ⑩【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:30～15:30
 - **7月8日** ⑩【4～5か月児健診】
4～5か月児を対象 (個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
 - **7月8日** ⑩【乳幼児相談】
2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 14:30～15:00
 - **7月9日** ⑩【ポリオ (小児マヒ) 予防接種】
3～18か月児を対象 (7歳5か月まで接種可)
[会場] 方城保健センター [受付] 13:20～14:20
 - **7月15日** ⑩【1歳6か月児健診】
1歳6か月～1歳7か月児を対象 (個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターまでお気軽にお問い合わせください。各保健センターなどでご希望に応じて実施いたします。(予約制)
- ☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

Vaccination

【中学1年生、高校3年生のみなさんへ】
麻しん・風しんの予防接種、受けましたか?

すでに麻しん・風しんにかかった人以外で、それぞれのワクチンをまだ2回ずつ接種していない人は、接種期間内に予防接種を受けましょう。期間内は無料で受けられます。

期間：平成22年3月31日 まで
対象：第3期 ▶ 中学1年生 第4期 ▶ 高校3年生

【町内の協力医療機関と接種日時】 ※要予約

- **方城診療所** ☎22-0242
毎週 ⑩ 14:30～16:30
- **コスモス診療所** ☎28-2082
毎週 ⑩ 15:00～16:30

☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

「子どもの皮膚には何もぬらないのが一番」とっていませんか？
乳幼児の皮膚には、大人とは異なる特徴があります。大人と比べ未熟でデリケートな肌こそ、正しいスキンケアが必要です。



大人と比べて何が未熟なの？

- **皮膚が薄い**
生まれたばかりの子どもの皮膚は、大人の半分の厚みしかありません。特に角質が薄く、保護作用が低いのです。
- **汗腺の数が多**
大人より汗腺の数が多いため「あせも」や、汗の刺激による湿疹もできやすいのです。
- **バリア機能が低い**
大人の健康な皮膚は表面の角質層に十分な水分が保たれ、薄い皮膚膜で覆われて病原体や化学物質の侵入を防ぐバリア機能が備わっています。しかし子どもの皮膚は水分保持力が低く、皮脂膜も不十分なため、細菌やウイルスによる感染や、アレルギーを起こす物質の侵入を受けやすい状態になっています。



皮膚の健康を守るために...

① **皮膚を清潔に保つ**
乳幼児はおっぱいや食べ物、汗や便などさまざま汚れがつきやすいので、皮膚の汚れを取り除き、スキンケアの基本である「清潔」を心がけてください。お風呂には毎日入れましょう。お風呂では...

- 熱すぎない清潔なお湯と石けんで皮脂汚れも取り除く。
- 石けんを十分に泡立て、なでるように洗う。こすりすぎは×
- 念入り洗い流す。(石けんの成分が残ると湿疹の原因にも...)

② **適度な保湿で乾燥を防ぐ**
皮膚トラブルの入り口は「乾燥」です。お母さんが洗顔後に化粧水などをぬるのと同様に、赤ちゃんの肌も、清潔にしたあとは保湿クリームなどで薄いベールを作ってあげましょう。

③ **紫外線対策をする**
乳幼児期は紫外線に対する防御力が弱いので、過度の日焼けは禁物。夏場の10～14時の外遊びを避け、外出のときは帽子や日焼け止めクリームなどで紫外線から身を守りましょう。
※お肌トラブルがなければ市販の保湿クリームや乳液でOK。肌が荒れやすかったり、アトピー性皮膚炎などがあるお子さんは医療機関で処方してもらいましょう。

子どもの肌は「しっとり・もちもち」があたりまえ？
A. いいえ。子どもの肌は生後3か月を過ぎると乾燥気味で、こまめに保湿してあげることが大切です。生後1～3か月にかけては皮脂腺の機能が活発になり、一時的に脂漏性湿疹やニキビなどの変化が起きやすくなりますが、この時期を過ぎると乳幼児期から思春期にいたるまで皮脂腺の活動は不活発になり、乾燥肌になりやすくなります。



☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500